

## 第46回地域連携手帳委員会（略称：手帳委員会）

日時 令和元年 10月17日(木) 13時30分～14時30分

会場 新津医療センター病院 大会議室

### 1. 連携手帳の現状と問題点

<手帳の内容について>

- ・地域連携手帳からむすびあい手帳に移行後、地域連携手帳で利用していたシートが入っていないことがある。
  - ・秋葉区役所では、手帳配布時に地域連携手帳のシート（様式1-3コミュニケーション欄～様式4日常生活動作及びサービス利用状況）を挟み込み、配布。それ以外の用紙については、要望があれば配布している。
  - ・地域連携手帳の表紙・同意書については、むすびあい手帳の様式を利用している。むすびあい手帳は「認知症の予防・早期発見について」を軸に作成。地域連携手帳の表書き（手帳の活用方法について記載有り）は分かりやすく記載されている。
- 次回、手帳に挟むシート、挟み込む順番等について地域連携手帳・むすびあい手帳の内容を比較し検討する。

<手帳の運用方法について>

- ・介護保険サービスを利用するようになった際、ケアマネージャーが利用者に連携手帳の内容を説明し、同意書に署名をもらう流れ。
- 現状、初回サービス利用時に事業所が配布、同意を得ていることが多い。
- 手帳の運用方法について再確認が必要か。

<その他>

- ・かかりつけ以外の医療機関に受診した際に持参しない方もいる。（かかりつけ医：内科、腰痛で整形外科受診。）
- ・むすびあい手帳 年間700部弱発行されている。

### 2. 連携手帳の発展的活用

アドバンスケアプランニングへの活用

（様式3枚別紙配布 尊厳死の宣言書、私からの要望、私の希望表明書）

- ・ACPについて話し合う場がない？誰がはなしを切り出すのか。
  - ・配布様式では、希望する医療処置について具体的に記載あり。
- 現段階では記入することが難しいのでは？一般的な方にも医療知識として入れて

おくことが必要である。

→簡略的なものを挟み、ACPについて考える動機づけになるとよいのでは。

・ケアカンファレンスの時に確認してはどうか。

→ケアマネージャーの間で、ACPについての研修会は増えているが。

将来的にどう過ごしたいかと確認する際に伺えるかどうか。

次回引き続き検討へ。

### 3. その他

・歯科医師会より（いの歯科医院 猪野先生）

訪問歯科マップ作成し、1000～1200部印刷予定。

配布方法については、ステーション秋葉と検討していく。

・ステーション秋葉より

10/25 秋葉区ご当地研修会 席に余裕がある積極的参加をお願いしたい。

11/8 第17回地域連携協議会 人生の最終段階における医療とACP

次回手帳委員会

令和元年12月19日（木）午後1時30分から

新津医療センター病院大会議室

以上